

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年に2回事業所及び豊野区と共同で防災訓練を実施しているが、限られた職員しか参加できないため、定期低にマニュアルに沿った研修及び訓練が必要である。	マニュアルに基づいた防災研修及び訓練を、さんいくの家独自で定期的に行い、全職員が防災時の対応をできるようにする。	①さんいくの家独自の災害時のマニュアルを作成する。(今年度中に) ②27年度は全職員対象にマニュアルに沿った防災研修を3回実施する。 ③さんいくの家独自の防災訓練を2ヶ月に1度実施し、全職員が1度は参加、実践する。	15ヶ月
2	34	入居者の緊急時の判断や対応について、医療職が不在のため、全職員が的確に判断や対応を行えるようになる必要がある。	緊急時マニュアルに基づいた緊急時対応研修及び訓練をさんいくの家独自で行い、全職員が入居者緊急時の対応をできるようにする。	①さんいくの家の緊急時マニュアルを見直す。(今年度中に) ②27年度は全職員対象にマニュアルに沿った緊急時対応研修を3回実施する。 ③消防署に依頼し、さんいくの家職員対象の緊急時対応訓練を行う。	15ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。